

陽光「さん」と輝く人材を育てるために

学校



地域とともにある学校づくり
コミュニティ・スクール

家庭



目標の共有

地域



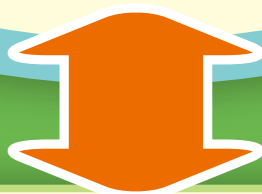
目標達成に向けた
計画・提案・評価

子供



学校運営協議会で熟議

行政



キャリア教育



さまざまな体験活動



学習活動の支援



地域学校協働活動
学校を核とした地域づくり

令和8年3月

菊陽町教育委員会

菊陽町ではすべての学校でコミュニティ・スクールに取り組んでいます

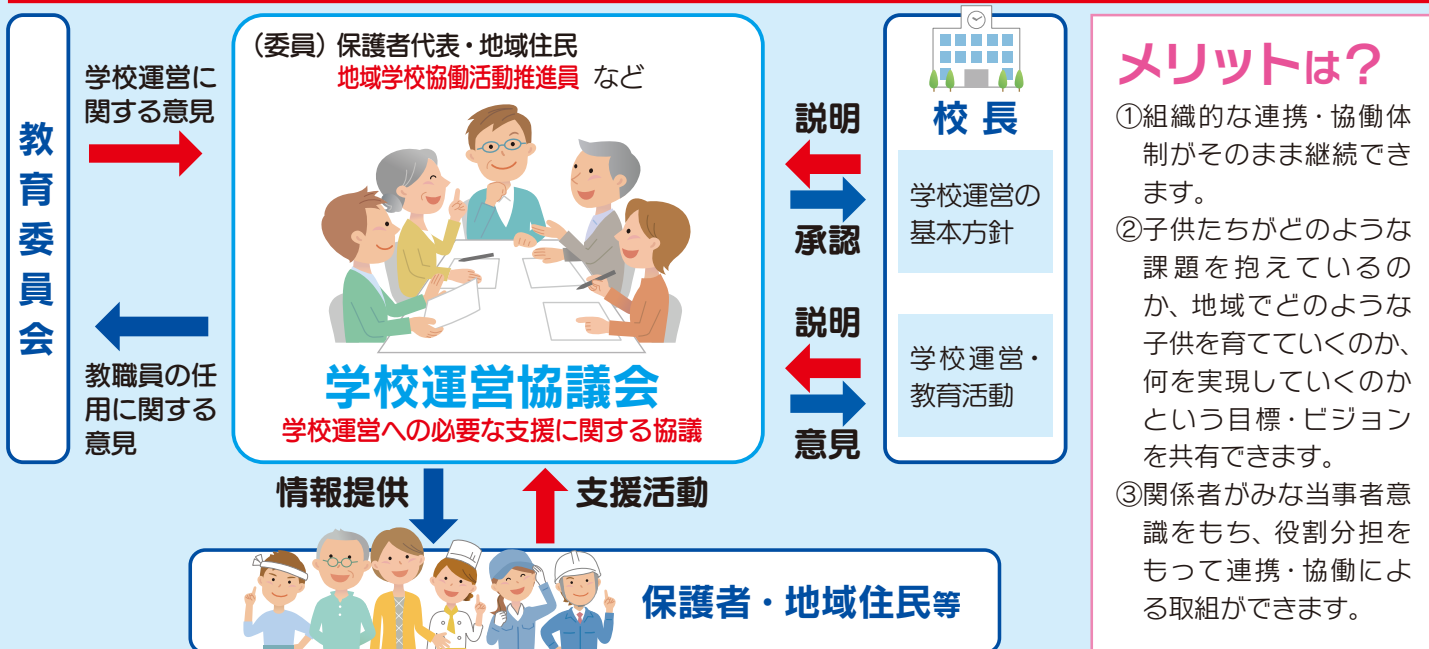
子供たちを取り巻く環境や学校が抱える課題は複雑化・多様化しており、学校と地域の連携・協働がさらに必要です。



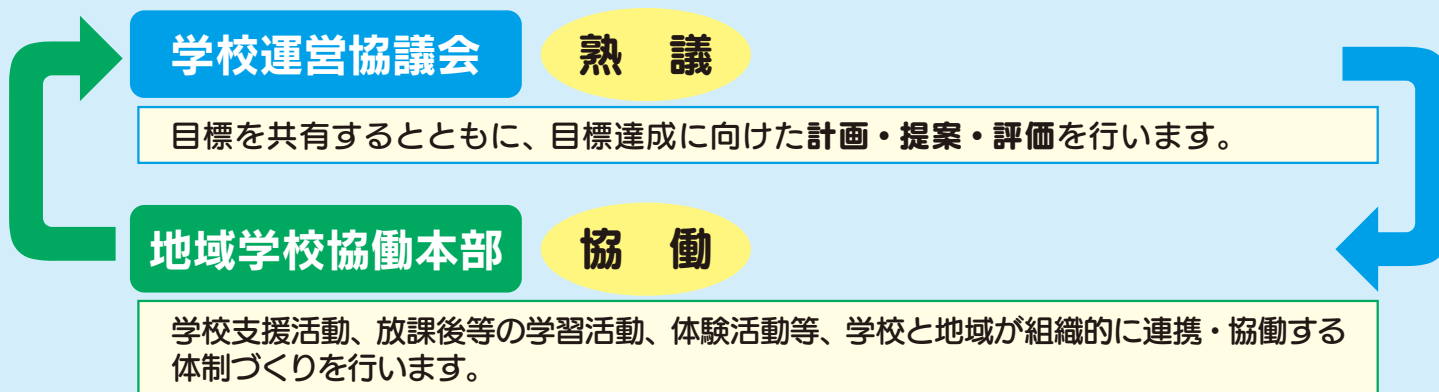
学校と地域がパートナーとして連携・協働による取組を進めていくためには、学校と地域住民等が「地域でどのような子供たちを育てていくのか」「何を実現していくのか」という目標やビジョンを共有することが重要です。

学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組む「地域とともにある学校づくり」を目指し、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくために、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）に取り組んでいます。

コミュニティ・スクールは学校運営協議会を設置している学校をいいます

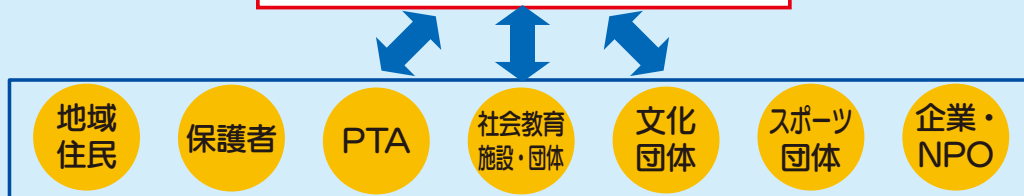


学校運営協議会と地域学校協働本部は両輪となって未来を担う子供たちの成長を支えます



地域学校協働活動推進員が、地域と学校をつなぐコーディネーターをしています。

地域学校協働活動推進員



菊陽町の 地域学校協働活動

地域学校協働活動とは

地域学校協働活動とは、地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動です。

基本的な流れ

ボランティアをしたい人

学校

お手伝いをしてほしい
地域団体

子供たちの為に
学校でボランティア
をしたい

こんな支援を
してもらいたい

子供たちに
こんなお手伝いを
してもらいたい

地域学校協働
活動推進員に
相談!!

ボランティア活動の決定

事前の打ち合わせ

ボランティア活動の実施

活動後の声

地域の方



ボランティア活動をつうじて
いろいろな出会いがあり、
いろいろな「繋がり」ができる。

地域団体の方



子供たちにお手伝いを
してもらって、
とても助かった!

学校



普段は目の届かないところも
ボランティアの方のおかげで
目が届くようになりました。

保護者



授業や登下校などを
地域の方に見守って
もらえて安心です!

子供たち



地域の方にほめてもらったり、
はげましてもらって
とても嬉しいです!

地域の方と
知り合いがふえて、
とても嬉しいです!

地域学校協働活動
については
こちらから



今年度の協働活動実績



今年度も多くの活動が実施できました。皆様方のご協力に感謝いたします。

● 職場体験
(菊陽中学校)



● 夢街光の森会秋祭り
(武蔵ヶ丘中学校)



● 米作り講話
(菊陽中部小学校)



● 平和学習
(武蔵ヶ丘小学校)



● ゴーヤ学習発表
(菊陽南小学校)



● 芋苗植え
(菊陽西小学校)



● 夏休み寺小屋
(菊陽北小学校)



● 金融教育
(武蔵ヶ丘北小学校)



その他の協働活動事例

登校指導	あいさつ運動	下校見守り	クラブ活動の支援
読み聞かせ	マナーアップ講座	学校環境整備活動	門松づくり
防災フッキング	キャリア教育	伝統芸能鑑賞	福祉体験
丸つけボランティア	書写指導	絵手紙指導	しめ縄づくり
大根栽培体験	理科学習支援	手縫い・ミシン学習支援	調理実習の支援
人参栽培体験	米作り体験	工作・絵の指導	歌唱指導
ダンス指導	水泳授業の監視	校外学習引率	人参選果場見学





菊陽中部小学校

(児童数 805名、学校運営協議会委員 10名)

菊陽中部小学校では、「夢をもち、光かがやく中部っ子の育成」を教育目標に掲げ、地域とともにある学校づくりを進めています。登下校の見守りや読み聞かせ、さまざまな体験活動や施設見学、学習ボランティアなど、学校運営協議会をはじめとする地域の皆様の温かい支え、そして地域学校協働活動推進員のご協力のもと、児童の健やかな成長を支える教育活動を展開しています。地域の方々とのつながりが、子供たちの安心感や自信につながっており、学校の大きな力となっています。今後も「チーム中部小」として、地域とともに歩み、笑顔あふれる学校を目指してまいります。

【小原 誠会長から】

学校運営協議会では、「安全、安心」のため登下校の見守りや児童育成の支えとなる読み聞かせ、地域学校協働活動推進員による教育活動など、児童の成長を支えご協力をいただいた方々に対して、子供たちとふれあいの場を設けました。子供たちから日頃の感謝を含め、手作りの贈り物を渡すなど楽しいひと時を過ごすことができました。今後もこれら地域の方々とのつながりを大切にしながら、児童の成長に携わる教職員に感謝するとともに学校教育の充実に取り組んでまいります。



武蔵ヶ丘小学校

(児童数 225名、学校運営協議会委員 12名)

本校は「ちがいを豊かに 自分に夢と自信を」の学校教育目標のもと、地域の皆様とともに教育活動を展開しています。今年度はPTA主催による初の試み「むしょっこパーティー」が開かれ、児童・保護者・地域の皆様一堂に会し、笑顔と笑い声に包まれたひとときとなりました。世代を超えた交流の輪が広がり、子供たちにとっても「地域に見守られている安心感」を実感する場となりました。こうした温かなつながりこそ、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の力であり、未来を担う子供たちの成長を支える大きな力となっています。



【松田 素乃己会長から】

本校の学校運営協議会には児童会代表も参加し、地域の方々との意見を交わす取組を昨年度から進めています。子供たち自身が地域とつながり、共に未来を描く姿勢は大きな力になると感じています。さらに、本校初の試み「むしょっこパーティー」は、たくさんの笑顔に包まれ大盛況となり、学校・地域・行政が連携して子供たちを支える成果となりました。今後も温かな協働を広げてまいります。